

★三菱化学グループのPlastics Solution★

プラスチックメールニュース

第48号 (8/1/2007)
<http://www1.plastics-net.com/>

【INDEX】

- 1. トピックス：【住宅資材用プラスチック(サッシなど建材用)のご紹介】
【三菱化学、ポリエステル系熱可塑性エラストマーで
高分子学会賞受賞】
- 2. 先端技術・研究：【カレー色素からの新規プラスチック合成】
- 3. 技術情報：【環境持続型樹脂「GS Pla の開発」】
- 4. 商品情報：【ユーピロンMB1850(超高衝撃難燃PC/ABS)】
三菱エンジニアリングプラスチック(株)
【持続制電性PSグレードRH455】PSジャパン(株)
【アドテックス(高性能接着性樹脂)】日本ポリエチレン(株)
- 5. Plastics-net.comサイト活用講座
【定量検索機能のご紹介!】

◆1◇トピックス

【住宅資材用プラスチック(サッシなど建材用)のご紹介】

建材用に使用されているプラスチックは、包装用に次いで多く、防雨・防風、断熱、給排水、美観などの居住快適性、その他機能向上などに使われています。ここでは、住宅用として最も基本的な防雨・防風を主目的とした住宅資材用のプラスチック素材についてご紹介しております。

<http://www1.plastics-net.com/topics/index59.html>

【三菱化学、ポリエステル系熱可塑性エラストマーで高分子学会賞受賞】

三菱化学(株)は、「新規ポリエステル系熱可塑性エラストマーの材料設計と工業化」により、(社)高分子学会から平成18年度の高分子学会賞(技術)を受賞しました。ポリエステル系熱可塑性エラストマー「プリマロイ」は、従来にない複合成形体を作り出せる特徴を武器に市場シェアを伸ばしておりますが、今回、学術分野でも高い評価を受けました。

<http://www.spsj.or.jp/c15/gaku/gakuran.htm>

◆2◇先端技術・研究

【カレー色素からの新規プラスチック合成】

名古屋大学の青井教授らの研究グループは、カレーの黄色色素として知られるクルクミンを原料とするポリエステルやポリウレタンの新規プラスチックの合成に成功しております。ポリウレタンは、生分解性を有し、生分解性が期待でき、また、クルクミンは、白金などの金属原子と結合しやすい構造を有しており、液晶材料や発光材料など、機能性に優れた素材としての応用も期待されています。

<http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~kobunshi/index.html>

◆3◇技術情報

【環境持続型樹脂「GS Pla の開発」】

(三菱化学(株) 岸本 学、塚原 徹)

ヒートシール性や印刷性に優れていることに加え生分解性機能を有しているポリオレフィン系樹脂に似た柔軟特性を持つポリエステル素材の環境持続型樹脂「GS Pla」について、成形加工性、用途展開や生分解性制御技術などの観点から詳しく紹介されています。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0708/48_01.html

[出典：工業材料 2006年5月号]
(株)日刊工業新聞社及び著者の許諾済

◆ 4◇商品情報

【ユーピロンMB1850 (超高衝撃難燃PC/ABS)】
(三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社)

ユーピロンMB1850は、パソコン筐体などの割れ事故防止に対応出来る様に開発された高い衝撃強度を有する難燃PC/ABSアロイ材料です。従来品の一般物性を維持しながら、衝撃強度を4倍以上に高めた超高衝撃材料で、衝撃強度の異方性が小さい特長があり、各種IT機器部品にお使い頂けます。

http://www.m-ep.co.jp/mep-j/topics/topics2007/2007_3_1.htm

【持続制電性PSグレードRH455】 (PSジャパン株式会社)

従来の持続性帯電防止樹脂に比べて、安定した制電性を発揮し、洗浄を繰り返しても優れた制電性を維持します。耐衝撃性ポリスチレン本来の乳白色で、優れた物性バランスを示し、電子部品包材などの用途にお使い頂けます。

<http://www.ps.jp.com/rh455.html>

【アドテックス (高性能接着性樹脂)】 (日本ポリエチレン株式会社)

アドテックスは、ポリアミドなどの極性樹脂、鉄などの金属材料や紙、ガラスなどの異種材料と強固に接着する高性能接着性樹脂です。ポリアミドなどのエンブラの耐衝撃性改良や相溶化材としても優れており、各種用途にご使用頂けます。

http://www1.plastics-net.com/solution_center/catalog/cat_10.html

◆ 5◇Plastics-net.comサイト活用講座 「定量検索機能のご紹介！」

【開発予定のこの部品に最適なグレードを捜したい！】

成形品の材料として、どんな樹脂のどんなグレードが最適化を知りたい時に便利なのが、Plastics-net.comサイト内にある定量検索機能です。定量検索機能を使う事により、高度な検索が可能です。

例えば、連続使用温度 120℃以上の材料を捜したい時には、「連続使用温度」の項目の左側に半角で120を入力して頂き、「検索実行」ボタンを押して頂ければ、該当樹脂やグレード等が表示されます。樹脂を限定したい場合には、「樹脂名」の項目に英名略記号 (PE等) も入力して下さい。なお、フィラーなしの物性値が欲しい場合には、「フィラー」の項目に0を入力して下さい。PVCレジンの場合には、検索画面下の「PVCレジン」をクリックしてご利用下さい。

得られた検索結果は、My Page機能を使って、あなたの「My Page」に保存しておく事が出来ます。

<http://www1.plastics-net.com/>

●メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら
<mailto:mm-start@plastics-net.com>
※メーラーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

●メールニュースの配信停止は
<mailto:mm-stop@plastics-net.com>
までお願いいたします。

●メールアドレスの変更について
メールアドレスの変更は、プラスチックサイトに登録された方のみ
可能です。トップページから「My Page」をクリックし、[メールアド
レスの変更]をお選びください。
<http://www1.plastics-net.com/php/mypage/u_listmypage.php>
登録されていない方は、下記宛てに直接ご連絡ください。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部
お問い合わせ：

<mailto:3701608@cc.m-kagaku.co.jp>

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入
いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書き
ください。

COPYRIGHT (C) 2003

MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。
